

令和 3 年度

岐阜県中学校総合体育大会実施上の
COVID-19 感染拡大予防ガイドライン



令和 3 年 5 月 1 日

岐阜県中学校体育連盟

令和 3 年度 岐阜県中学校体育連盟
岐阜県中学校総合体育大会実施上の COVID-19 感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは、「学校の新しい生活様式」（文部科学省）、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（スポーツ庁）及び「スポーツイベントの再開に向けた感染 拡大予防ガイドライン」（日本スポーツ協会・日本障がい者スポーツ協会）、「全国中学校体育大会実施上の COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」（日本中学校体育連盟）等を踏まえて、現段階で得られている知見等に基づいて作成した。

今後の知見の集積及び県内 42 市町村の新型コロナウイルスの感染状況、競技の特性、利用する施設（屋内外）収容人数やガイドラインにより、市町村の実態に応じて、生徒一人一人の安全・安心の視点から随時見直すことがあり得ることに留意する。

1 大会実施に当たっての基本的な考え方について

大会の実施に当たっては、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」(文部科学省)を踏まえ、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」(スポーツ庁)、「スポーツイベント再開に向けた感染予防ガイドライン」(日本スポーツ協会・公益財団法人日本障がい者スポーツ協会)、「全国中学校体育大会実施上の COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」(日本中学校体育連盟)、令和 3 年度新型コロナウイルス感染症に対応した岐阜県高等学校体育連盟主催大会(各地区高等学校体育連盟主催大会を含む)の開催に関するガイドライン、各種競技団体ガイドライン等を参考に、今後の岐阜県中学校体育大会実施に当たっての基本的な考え方にに基づき新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じることとする。

【大会開催に当たっての基本的な考え方】

- (1) 感染源を絶つ
- (2) 感染防止の 3 つの基本
 - 身体的距離の確保 ○ マスクの着用 ○ 手洗い等の徹底
- (3) 3 つの「密」(密閉空間、密集場所、密接場面)の回避
- (4) 安全な活動環境の確保

2 大会実施時の感染防止策について

(1) 感染源を絶つ

- 各種目専門部は、風邪の症状(発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等)がある選手や引率者等は、大会に参加させないことを徹底する。
- 各種目専門部は、各校の選手及び引率者等の 2 週間分の体調を学校ごとの検温カードから転記した【別紙 1】体調記録表の記録を求め、健康管理を徹底する。
- 各種目専門部は、大会当日受付時等に、【別紙 2】学校同行者体調記録表を提出させ、選手や引率者等の体調を確認するとともに、大会中、選手や引率者等に体調不良がある場合は各種目専門部に申し出るよう場内アナウンス等で確認を促す。

- 各種目専門部は原則無観客ではあるが、各会場の収容人数、ガイドラインなどにより入場を認める場合は、会場入り口において来場者（保護者）に、【別紙 3】来場者体調記録表(入場許可証)にて、氏名・年齢・住所・連絡先（電話番号）・検温した体温・来場前 2 週間におけるア：平熱を越える発熱、イ：咳や喉の痛みなど風邪の症状、ウ：だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸難困）、エ：味覚や嗅覚の異常、オ：過去 14 日以内に政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国や地域などへの渡航歴及び当該在住者との濃厚接触の有無の確認をし入場の許可をし、確認後返却する。
- 引率者等は、集合時、更衣後、ウォーミングアップ終了後、試合前後、昼食時、解散時等、こまめに選手の体調不良の有無を確認する声かけを行うなど、集合時から解散時まで選手の健康観察を徹底する。
- 各種目専門部及び引率者等は、大会中に、選手等の体調不良を確認した場合、大会救護係や医療機関及び保護者等と連携し、当該選手の体調を確認するとともに、安全に帰宅させるなどの対策を講じる。

（詳細は 3 感染症が確認された場合について（PCR 検査対象となった場合を含む） 参照）

(2) 感染防止の 3 つの基本

ア 身体的距離の確保

- 原則開会式等は実施しない。ただし種目の特性や会場等を考慮して各専門部で判断して実施してもよい。また、抽選会は、必要最小限の人数によって代理抽選とする。
- 各種目専門部は、監督者会議等を実施する場合、人と人との間隔が、できるだけ 2 メートル（最低 1 メートル）空くよう、椅子の配置を広くするなどの工夫をする。
- 引率者等は、集合時待機中、休憩中及び食事中などにおいて、選手同士の間隔ができるだけ 2 メートル（最低 1 メートル）空くように指導する。
- 各種目専門部及び引率者等は、対戦相手や審判等との握手、仲間と手をつないだり肩を組んだりして行う円陣ハイタッチなどの実施を制限する。

イ マスクの着用

- 各種目専門部は、選手、引率者等及び大会関係者（補助員）に、マスク等を準備させ、大会中は、競技等実施時及び食事中等を除いて、基本的にマスク等を着用し、咳エチケットを徹底するよう指示をする。ただし、活動中や気候の状況等より、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外すよう選手に指導する。
- マスク等を着用して運動を行う場合には、同じ運動であっても身体へ高い負荷がかかり、低酸素症や熱中症などのリスクが高まるため、引率者等は、会場の気温や湿度に注意しながら、選手の健康観察を行うとともに、こまめに給水をさせる。その際給水用のコップ等を共用させない。

ウ 手洗い等の徹底

- 各種目専門部は、選手、引率者等及び大会関係者（補助員）が、こまめに手洗いを行えるよう、利用する施設と連携し、場内アナウンス等で選手や引率者等に手洗いを促す。
- 各種目専門部は、参加者には、事前に手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参するよう周知徹底する。
- 引率者等は、集合時、更衣後、ウォーミングアップ終了後、試合前後、昼食前後、解散時等、こまめに流水と石けんで手洗いを行うよう、選手に指導する。

(3) 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避

○原則として無観客で実施する。

- ・選手：エントリー選手1名のみ認める。ただし、個人種目での練習パートナーとして1名の入場を認める。
- ・競技役員・大会補助員：最低限の人数とする。
- ・応援・観戦：原則無観客とする。
- ・上記を原則とするが、利用する施設の収容人数やガイドラインにより、3密対策の確保ができればエントリー以外の部員、学校関係者、保護者（緊急時対応および記録など、チーム最低人数）等の入場を認めることとする。

※ ただし、保護者等の入場を認める場合は、【別紙3】来場者体調記録表（入場許可証）を各種目専門部で確認する。

- チームでまとまって会場へ移動する場合引率者等は、バス等の車内が、密閉空間にならないよう、運転手と連携し定期的に換気をしたり、1台に乗車する人数を減らしたりするなどの工夫をする。
- 各種目専門部は、更衣室で選手が密集しないよう、一度に利用できる人数を制限し明示する。また、更衣室内に選手同士の間隔ができるだけ2メートル（最低1メートル）空くように目印テープを貼付するとともに、更衣室の換気扇を常時運転したり、換気用の小窓を開けたりする等、換気に配慮する。
- 各種目専門部は、屋内で実施する競技において、会場内で人が密集しないよう、一度に会場に入れる人数や学校数等を制限するなどの工夫をする。
- 各種目専門部は、屋内で実施する競技において、1時間に2～3回程度、会場のドアや窓を開け換気を行うなどの工夫をする。その際、試合会場の窓等の開閉が困難な場合は、利用する施設と連携し、換気設備を適切に運転する。この場合においても1時間に2～3回程度会場の入口等を開け換気を行うなどの工夫をする。
- 各種目専門部及び引率者等は、試合会場のベンチや食事場所について、できるだけ2メートル（最低1メートル）空くよう、選手同士の間隔を取らせ対面をさけ、会話は控えるよう指導する。

(4) 安全な活動環境等の確保

- 確認したうえで【別紙4】同意書を提出させたうえで参加させる。
- 各種目専門部は、参加校に対し大会の主旨、感染拡大予防ガイドラインを周知徹底する。顧問等は、学校の生徒について、各自で健康チェックをするなど保護者の責任のもと健康上問題がないことを確認したうえで、【別紙4】同意書を提出させ参加させる。
- 試合会場へ入場する保護者については、【別紙3】来場者体調記録表（入場許可証）を記録の上、来場ごとに開催各種目専門部のチェックを受ける。
- 選手の体調不良や救急搬送等の事態が発生し、保護者の同意や意向聴取等が求められることも想定し、引率率や学校等と保護者が確実に、速やかに連絡がとれる体制を構築しておく。
- 社会体育施設を利用して大会を実施する場合は、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（スポーツ庁）に則り運営する施設を選定し、感染拡大予防対策について、事前に施設と打合せを行う。

- 各種目専門部及び引率者等は、別紙「県大会実施時の感染防止対策チェックリスト」例を参考に、各部活動の実態や各競技特性に応じた、適切な感染防止策を講じる。

3 感染が確認された場合について（PCR 検査対象となった場合を含む）

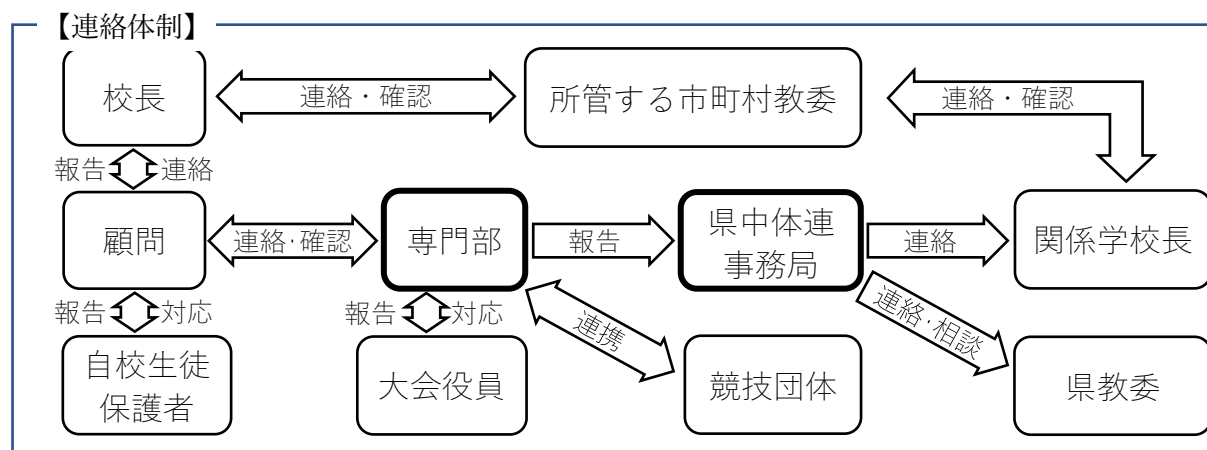
- （１） 顧問は、大会参加申し込み後に該当者が出了場合は、速やかに各種目専門委員長へ報告し、各種目専門部は県中体連事務局へ報告する。
- （２） 顧問は、保護者を含めた連絡体制を整備しておき、時間外においても速やかに連絡を行うこと。
- （３） 感染者及び濃厚接触者と同じ大会・競技に参加していた関係者への連絡、対応は下記のとおりとする。

ア 顧問・指導者・大会参加生徒及び保護者への対応は各学校

各学校は市町村教育委員会と連携を図る

イ 大会関係者への対応は各種目専門部

ウ 県中体連事務局は、各種目専門部及び、岐阜県教育委員会体育健康課と協力して連絡調整を行う。



4 大会の出場について

（１）大会前

- ア.学校が臨時休業を行っている場合は、臨時休業期間中の該当校の出場を認めない。
 - イ.部員または部顧問の感染が判明した場合や濃厚接触者と判断された場合は、該当部員、部顧問の出場を認めない。
 - ウ.部員または部顧問が発熱等の体調不良や濃厚接触者として PCR 検査を受検し、その結果が大会前日までに判明しなかった場合は、該当部員、部顧問の出場を認めない。
 - エ.部員または部顧問の同居者が発熱等の体調不良や濃厚接触者として PCR 検査を受検した場合、該当者は同居者の検査結果が出るまで出場を認めない。
- オ.上記イ.ウ.エ.に該当しない部員及び部顧問の出場に関しては、該当中学校、各種目専門部、岐阜県中学校体育連盟事務局、市町村教育委員会、岐阜県教育委員会体育健康課等でその都度協議して決定する。

(2) 大会参加申込後に上記(1)が判明した場合の対応について

ア.団体競技においては、選手変更を認める。変更手続きは、参加申込書に様式に従って行う。

イ.個人競技においては、選手変更は認めず欠場とする。

(3) 大会期間中

ア.会場に入る全ての者は、大会当日の朝必ず、自宅で検温を行い、平熱であることを確認しマスクを着用したうえで会場に入る。

イ.特に選手(大会補助員、エントリー以外の部員等も含む)は部顧問が責任をもって検温結果を確認すること。(息苦しさ(呼吸困難)強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状は勿論比較的軽い風邪の症状(体温が平熱より明らかに高い等)がある場合は会場に入ることができない。)

ウ.競技実施中及び観戦中に、発熱などの症状を訴える者を確認した場合は、けが人の処置室とは別の体調不良用の待機場所に待機させ保護者に迎えに来てもらい医療機関への受診をすすめる。

エ.大会期間中に会場にいた者の感染が判明した場合には、感染者は勿論、濃厚接触者に該当する者のその後の大会への出場は認めない。

オ.上記ウ.エとなった場合、成立した試合結果の取り扱いやその後の試合の組み合わせ等については、各種目専門部で判断して決定する。

5 感染及び濃厚接触者の大会参加について

(1) 感染者は、PCR 検査が陰性となり、医師等と相談の上、他人への感染の恐れが無いことを確認し、体調及び体力が十分に回復した時点で参加を認められる。

(2) 濃厚接触者は、感染者と最後に接触した日の翌日から2週間を経過し、症状が認められない場合は大会参加を認められる。風邪等の症状が現れた場合、PCR 検査が陰性となり、医師等により感染していないことが確認できれば大会参加を認められる。

6 大会開催可否判断について

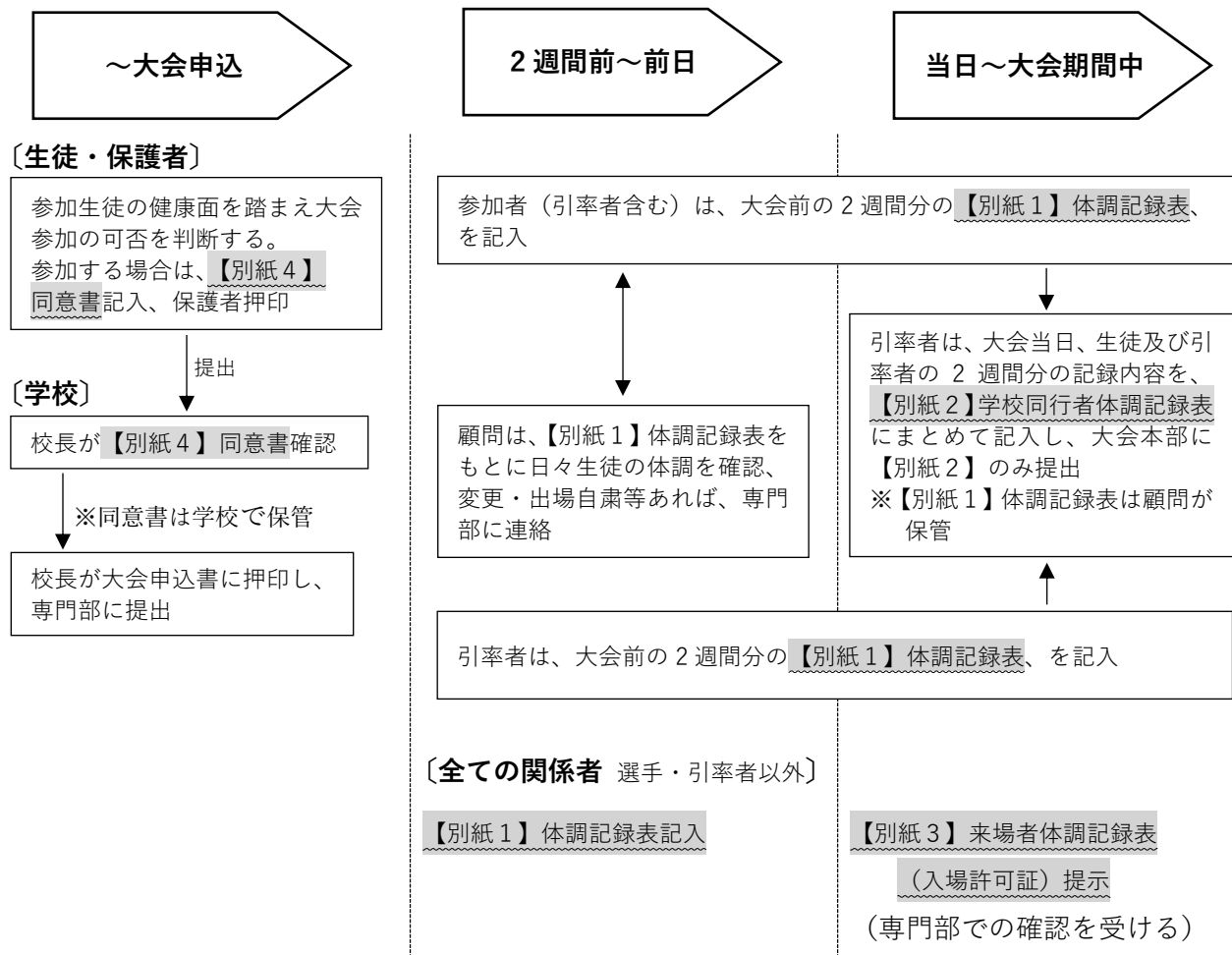
新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、以下の状況となった場合、臨時に代議員会を開催し、大会開催可否について検討する。

- 岐阜県に対して新型インフルエンザ等特別措置法に基づく緊急事態宣言が発令された場合
- 岐阜県独自の緊急事態宣言等の発令またはイベント開催自粛要請がされた場合
- 岐阜県内医療機関の新型コロナウイルス感染症患者の受け入れが対応不可となった場合
- 各地区代表選手の参集が困難な場合(申し込み参加校の1/4以上)
- 各地区大会(予選会)の開催が困難な場合(県中体連地区の2/3程度が実施に影響を生じたとき)
- 大会に参加している者及び大会運営に係る者に新型コロナウイルス感染症感染者が発生し、大会運営に支障をきたす、またはその可能性が想定される場合
- その他新型コロナウイルス感染症に起因する事象により大会の開催が困難とされる場合

別 紙 一 覧

- ☐ 【別紙 1】 体調記録表
- ☐ 【別紙 2】 学校同行者体調記録表
- ☐ 【別紙 3】 来場者体調記録表（入場許可証）
- ☐ 【別紙 4】 同意書
- ☐ 各種目専門部用サンプル
- ☐ 選手・引率者用サンプル

大会参加までの流れ（フロー図）



体調記録表

所属（ ） 氏名（ ）

◎ 自身の体調について、素直に申し出るようにしてください。体調の異変を感じた際は、早めの相談や受診をお願いします。

	月 日	曜 日	体 温	体調について（各項目の□にレをすること）
1	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
2	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
3	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
4	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
5	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
6	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
7	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
8	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
9	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
10	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
11	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
12	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
13	月 日		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
14	月 日 (大会 1 日目)		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
15	月 日 (大会 2 日目)		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
16	月 日 (大会 3 日目)		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
17	月 日 (大会 4 日目)		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない
18	月 日 (大会 5 日目)		. °C	☐ せき、のどの痛みなど風邪の症状はない ☐ 身体のだるさ、息苦しさはない ☐ 味覚や嗅覚（きゅうかく）の異常はない

令和 年 月 日

No.

学校同行者体調記録表

学校名 () 引率者氏名 ()

- ① 平熱を超える発熱（概ね 37.5℃以上） ② 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
 ③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難） ④ 味覚や嗅覚の異常

No.	氏 名	本日の 体温 (℃)	体調記録表（2 週間）において、異常がみられれば 各項目に✓をすること。				
			①	②	③	④	備 考
引率者		.					
引率者		.					
1		.					
2		.					
3		.					
4		.					
5		.					
6		.					
7		.					
8		.					
9		.					
10		.					
11		.					
12		.					
13		.					
14		.					
15		.					
16		.					
17		.					
18		.					
19		.					
20		.					

※ 枠が不足する場合は、用紙を追加してください。

来場者体調記録表（入場許可証）

令和 3 年 月 日

所属中学校（ _____ ）

生徒氏名（ _____ ） 保護者氏名（ _____ ）

1 記入事項 （1）～（4）の各項目へ漏れなく回答ください

※、来場時に確認させていただきます。

（1）以下の事項に該当する場合には自主的に参加を見合わせてください。

- ① 体調がよくない（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ② 新型コロナウイルス感染症陽性とされたものとの濃厚接触がある
- ③ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- ④ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

→ 【 該当する ・ 該当しない 】

（2）本日の体温（ _____ . _____ ）℃

（3）大会前 2 週間における以下の事項の有無（いずれかに○をしてください。）

- | | | |
|-------------------------|---|------------------------|
| ① 平熱を超える発熱（概ね 37.5℃ 以上） | → | <u>有 ・ 無</u> |
| ② 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状 | → | <u>有 ・ 無</u> |
| ③ だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難） | → | <u>有 ・ 無</u> |
| ④ 臭覚や味覚の異常 | → | <u>有 ・ 無</u> |
| ⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等 | → | <u>有 ・ 無</u> |

2 確認事項

- （1）マスクを着用すること（受付参加時や着替え時の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）。
- （2）こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- （3）他の参加者、主催者、スタッフ等との距離（できるだけ 2 m 以上）を確保すること（障害者の誘導や介助を行う場合を除く）。
- （4）大会開催中に大きな声で会話、応援をしないこと。
- （5）感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

【別紙４】 大会参加者（生徒の場合は保護者）から校長へ提出（学校にて保管する）

同意書

可茂地区中学校体育連盟会長 ならびに

学校名

校長名 様

私は可茂地区中学校体育連盟 可茂地区中学校総合体育大会 陸上 競技
に参加するにあたり、健康上の問題はありません。また、同大会の開催要項、可茂地
区中学校体育連盟 可茂地区中学校総合体育大会実施上の感染拡大予防ガイドライン
に従い同大会に参加することを同意します。

令和 年 月 日

参加者名

保護者名 印

※参加者が生徒の場合は保護者も署名捺印してください。

※感染拡大予防ガイドラインは、本校ホームページに掲載していますので、ご確認ください。